

2018.1 vol.12

みんなの力で浦和美園駅から岩槻駅へ地下鉄をつなごう!

SUBWAY NEWS LETTER 7



さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会 第12号

浦和美園駅から岩槻駅へ地下鉄延伸実現に向けて

事業報告



地下鉄7号線で行く!

歴史と文化にふれる 都内周遊ツアーを開催!

地下7期成会では、東京メトロ南北線に乗り入れをしている地下鉄7号線(埼玉高速鉄道)を利用し、都心に直結する利便性を体験頂く「乗車会」を開催いたしました。

- 開催日: 平成29年11月25日(土)
- 場所: 六本木ヒルズ、増上寺、GINZA SIX(銀座シックス)
- 参加者: 119名

今年は市内各所よりバスで浦和美園駅に集合したのち、地下鉄7号線に乗り換えて、地下鉄7号線に乗り入れている六本木ヒルズ展望台で東京の絶景を一望した後、昼食会場へ移動。ホテルにてコース料理を優雅にいただいた後は、600年の歴史をもつ徳川将軍との縁の深いお寺・増上寺を見学。徳川将軍が埋葬されている徳川家霊廟を拝めました。その後、銀座松坂屋跡地にオープンした大型商業施設GINZA SIX(銀座シックス)にて銀座の新名所を見学した、地下鉄7号線「乗車会」。

参加者からは「地下鉄7号線延伸の必要性・利便性を実感した」「早期の延伸実現を望む」と多くの声が寄せられ、有意義な都内周遊ツアーとなりました。



六本木ヒルズ展望台で東京の大パノラマと富士山を一望。



歴史あるお寺と現代的な建築物の景観に時代の流れを感じる。



アートや文化等、五感全てを満たすまさに近代的な商業施設。

事業報告



「仙台市交通局地下鉄東西線」 視察研修会を開催!

- 開催日: 平成29年11月27日(月)
- 場所: 宮城県仙台市
- 参加者: 23名

当期成会は、さいたま商工会議所 政策委員会と合同で、平成27年12月に開業した仙台市交通局地下鉄東西線の視察研修を開催しました。

仙台市交通局より、仙台市地下鉄東西線の事業認可に至った経緯と、開業から現在までの運行状況等についてお話を伺いました。また、仙台市都市整備局からは、都心の一極集中や地域資源を活かした沿線地域の開発計画等の説明をいただき、参加者からは、費用対効果を上げるための工夫や開業後のまちの変化などの質問が相次ぎました。

その後は、実際に仙台市地下鉄東西線に乗り車体験し、さいたま市地下鉄7号線延伸の必要性を改めて感じた等、有意義な視察研修会となりました。



仙台市交通局と仙台市都市整備局から説明をいただきました。



仙台市地下鉄東西線に乗り車体験

事業報告 地下鉄7期成会



夏~秋イベントで啓発活動

多くの皆様が集うさいたま市の夏~秋のイベント。延伸地域である岩槻区・見沼区を中心に、地下7期成会の啓発活動を実施いたしました。

今季もさいたま市全市をあげたイベント「2017ツールド・フランス」で、さいたまクリテリウムをはじめとする、市内各種イベントに出店とともに、ラジオCMを活用し、延伸地域のイベントや魅力を広くPRいたしました。また、イベント当日は会場に訪れた老若男女の皆様へ「地下鉄7号線延伸実現」に向けた気運の醸成と期成会活動への理解と協力を努めました。



人形のまち岩槻まつり 8/20(日)



人形のまち岩槻まつり 8/20(日)



日光御成街道ふれあいウォーキング 9/16(土)



期成会が開発した「三ノ宮卯之助(※)
力石まんじゅう」を販売。



岩槻やまぶきまつり 10/15(日)



岩槻城下町 鷹狩り行列 11/3(日)



岩槻城下町 鷹狩り行列 11/3(日)



岩槻城下町 鷹狩り行列 11/3(日)



2017ツール・ド・フランス
さいたまクリテリウム 11/3(日)~4(日)



(※)旧武州岩槻領三富村出身の力持ち・三ノ宮卯之助(さんのみやうのすけ)、江戸方と上方の方たちが日本一の座を勝ち取りました。竹炭を練り込んだ「力石まんじゅう」は、卯之助が持ち上げたといいう六十貫(約225kg)の「力石」をモチーフにしています。

地下鉄7号線延伸地域「散策マップ」英文訳、 ピクトグラム追加で新改訂

地下7期成会では、浦和美園駅～岩槻駅間の地下鉄7号線延伸実現に向けての啓発活動の一環として、延伸地域の自然や歴史等の魅力、期成会オリジナル情報を掲載した散策マップを作成しております。

東京オリンピック等各種国際・世界大会の開催を見据え、外国人観光客への延伸地域の魅力PRや円滑なコミュニケーションを図ることを目的に、この度新たに、ピクトグラム(絵文字)の追記、日本語と英語を併記する等、散策マップをリニューアルいたしました。

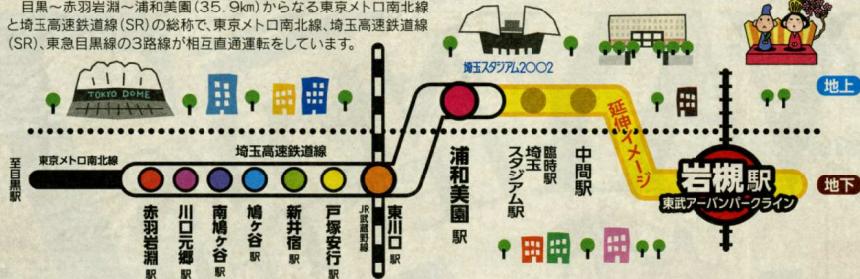
また、本オリジナルマップは、かつて浦和美園駅～岩槻駅地域を運行していた旧武州鉄道の痕跡を辿りながら、見沼田んぼの自然あふれる水辺と歴史を満喫頂けるコースをご紹介しております。

オリジナル散策マップを手に取り、ぜひ豊かな緑・新しい発見をお楽しみください。
(市内の各区役所窓口等で配布しております)



地下鉄7号線とは?

自黒~赤羽岩淵~浦和美園(35.9km)からなる東京メトロ南北線と埼玉高速鉄道線(SR)の総称で、東京メトロ南北線、埼玉高速鉄道線(SR)、東急目黒線の3路線が相互直通運転をしています。



鉄道今昔物語



著者紹介 2006年より公式に鉄道関係の活動を開始。鉄道の有用性や魅力を発信するため、鉄道に関する書籍の執筆や監修に日々励む。月刊誌や新聞等の連載や寄稿など執筆活動を主体に、国土交通省をはじめ、行政や大学、鉄道事業者にて講演活動等多く行っている。

著書に『電車の進歩細見』D.J.鉄ぶらブックス(交通新聞社)、「首都東北・地下鉄の秘密を探る」(交通新聞社叢書)、「鉄道なぜない?」(交通新聞社叢書)、「廃線された鉄道車両」、「路面電車の謎と不思議」(東京堂出版)、「鉄道のナゾ謎99」(ネコ・パブリッシング)、「進化する路面電車」(交通新聞社)など多数。

公式ブログ <http://ameblo.jp/shie-rail>
公式ツイッター <https://twitter.com/shierail>

電車の
顔

鉄道ジャーナリスト
わとなべ しげ
渡部史絵 氏

首都圏で働く通勤電車。現代は、その多くが銀色のステンレスやアルミ合金製の車体になり、耐用年数の向上やメンテナンスの簡略化に貢献しています。

7号線を走る2000系電車も、アルミ合金属を使用した車体。そして、前面下部に配された標識類(前照灯など)で、とてもシンプルな顔つきです。

最近は、表情のない顔の電車が増えてきましたが、この2000系あたりは安心感のある顔と評することが出来ます。私は数年前から、この鉄道車両の顔のことで「優しい表情を！」と講演やイベントなどでお話ししてきました。

最近の車両は、無表情の物やツリ目で威圧感のある物ばかりで、残念に思ってい

るためです。しかもそれは、鉄道の世界だけではなく、クルマのデザインでもツリ目のヘッドライトが多くなり、確かにかっこいいと言えばそななのかも知れませんが、鉄道は老若男女問わず、多人種多国籍の人たちが乗る「公共交通」の乗り物ですから、厳しい顔をした車両は、街や人に馴染まないと感じます。

スイスのFPLPと言う鉄道路線の電車は、優しく微笑んでいるような顔をしています。昔は普通の顔だったらしいのですが、この愛らしい表情に変えてからは、観光客のみならず、地元の人も車からシフトする人が増え、輸送人員も増えたそうです。これでは、とても素敵なアイデアだと思います。

また、厳しい顔の多い日本の電車にも、

2016(平成28)年に本格的な優しい顔の電車が、大阪市交通局・南港ポートタウン線(新交通システム)に登場しました。

7号線も岩槻まで開業されると、恐らくは電車を増備しなくてはならないはずです。その際は是非、埼玉の優しい笑顔をイメージしたような電車が、増備されれば素敵だな、と思います。

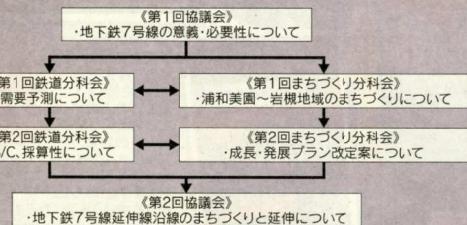


大阪市交通局・
南港ポートタウン線

地下鉄7号線(埼玉高速鉄道線)延伸協議会を設置し、さいたま市が検討中。

①協議会の目的 交通政策審議会答申で示された課題解決に向け、鉄道とまちづくりの専門家で構成される「地下鉄7号線(埼玉高速鉄道線)延伸協議会」を設置し、延伸の事業性及び沿線まちづくりについての御意見を頂きながら検討を進めています。

②協議の進め方 地下鉄7号線(埼玉高速鉄道線)延伸協議会・分科会の協議フロー



交通政策審議会答申とは (平成28年4月)

地下鉄7号線(埼玉高速鉄道線)の延伸として意義のあるプロジェクトに位置付けられました。

一方で、事業性に課題があり、沿線開発や交流人口の増加に向けた取組の必要性などが示されております。

延伸地域の魅力ある まちづくりに向けて意見交換

埼玉高速鉄道(株)を訪問

去る9月29日(金)、埼玉高速鉄道㈱萩野社長を表敬訪問致しました。当期成会からは、江田会長、さいたま商工会議所からは、佐伯会頭はじめ安藤副会頭、高橋副会頭、井原副会頭が出席しました。

埼玉高速鉄道線の現在の運行状況をはじめ、婚活イベント「鉄コン」の開催による地下鉄利用促進と、浦和美園まつり・花火大会等、駅周辺にぎわい創出に向けた地元住民と一緒にした取組みについてお話を伺いました。

一方、さいたま商工会議所の新たな取り組みである城下町を活かした活動内容について説明がなされ、相互の活動の理解を深め、今後の延伸地域の魅力向上に向けた連携に期待が持てる大変意義のある意見交換となりました。



さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会 役員会・事業推進委員会 第3回合同会議を開催

地下鉄7号線(埼玉高速鉄道線)延伸の早期事業化実現に向けて、国土交通省、さいたま市、さいたま市議会へ要望書提出を承認

日 時: 平成29年12月15日(金)午後1時00分～
場 所: さいたま商工会議所会館 4階「特別会議室」

当期成会では、去る12月15日に役員会・事業推進委員会の合同会議を開催しました。

本年は、さいたま市が延伸に関して「概ね5年後の事業着手を目指す」としてから、その「概ね5年後」にあたる年であることから、延伸の扉が開く重要な時期と捉え、延伸の早期決断に向けた働きかけをさらに強めるべく、国土交通省、さいたま市及びさいたま市議会への要望内容が承認され、平成30年1月～2月を目途に提出することといたしました。

なお、さいたま市からは、地下鉄7号線延伸協議会の活動状況についての説明があり、活発な意見交換がなされました。



さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会



促進に向けた事業を行います。(乗車会や日帰り観光イベント事業など)

3. 演講会やイベントなどで、延伸実現に向けたPR活動を行います。

一期成会に加入するには

一 趣旨に賛同される方であれば個人・企業問わずどなたでもご加入頂けます。会費は、個人の方は年1万円からとなります。また、ご加入をいただいた個人の方のご家族、企業等の従業者の方は、賛助会員とし

期成会が行うこと

1. 調査・検討事業を行ない、

さいたま市へ事業提案をいたしました。

2. 埼玉高速鉄道(SR)の利用

議所にご連絡ください。

第15回 人形のまち岩槻 まちかど離めぐり

「3月3日は離まつり。人形のまち岩槻で離めぐりを楽しみませんか。」



岩槻は室町時代から栄えた城下町で、日本一名高い人形の産地です。

今も多くの活躍する職人さんたちの作品や、商家に伝わる古い人形などを数多く飾ります。「観る」「創る」「食べる」をテーマに様々な企画が盛りだくさんです。

●開催日 / 平成30年2月24日(土)～3月11日(日)

●会 場 / 岩槻駅東口周辺商店街

●主 催 / 人形のまち岩槻まちかど離めぐり実行委員会

●問合せ / 実行委員会事務局 TEL.070-1535-8177

おひな様パレード

●開催日 / 2月24日(土)・3月3日(土)両日とも13:00～
●会 場 / 駅前クリセントモール

まちかど離めぐり・フォトコンテスト

●撮影期間 / 2月24日(土)～3月4日(日)
●応募締切 / 3月6日(火)まで 郵送・持込
●表彰式 / 3月11日(日) (受賞作品は区内にて展示予定)

※詳細は応募規定によります。



さいたま市からお知らせ

浦和美園駅～岩槻駅の移動には、ぜひ「快速バス」をご利用ください。



地域間の連携強化と移動の創出、アクセス強化による埼玉高速鉄道線の利用促進・移動実態の検証などを目的として「快速バス」が運行中。浦和美園駅で埼玉高速鉄道に乗り換える、そのまま都心へお出かけには、便利な「快速バス」と「埼玉高速鉄道」をご利用ください。